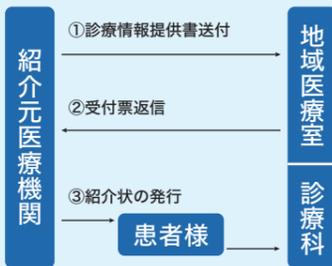


地域医療・福祉相談室

地域の医療機関との連携を推進し、紹介患者様がスムーズに診察・検査を受けていただくための手続きを行っています。また、入院要請、転院の受け入れなどの前方支援と、療養生活の中で起こる様々な不安や問題の相談や、安心して在宅療養が行えるための退院支援や転院、施設入所などの後方支援をスムーズに行えるように連絡・連携の窓口としての役割を行っています。



●受付時間
[平日] 9:00~19:00 (木曜日のみ 17:00)
[土曜日] 9:00~12:00

※緊急の場合
・診療時間内
地域医療室にご連絡下さい。
TEL: (0798) 47-1767 (代表)
・診療時間外
救急担当医にご連絡下さい。
TEL: (0798) 40-0195 (ホットライン)

学会認定研修施設

日本肝胆膵外科学会高度技能医制度修練施設A
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本病院総合診療医学会認定施設
日本内科学会認定医制度教育病院
日本消化管学会胃腸科指導施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
日本糖尿病学会認定教育施設
日本血液学会認定研修施設
日本臨床栄養代謝学会認定NST稼働施設
日本静脈経腸栄養学会認定教育施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設
日本呼吸器外科学会専門医制度関連施設
日本肝臓学会専門医制度認定施設
日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会認定指導施設
日本胆道学会認定指導施設
日本膵臓学会認定指導施設
日本臨床腫瘍学会認定研修施設
日本乳癌学会認定施設
日本大腸肛門病学会認定施設
日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育認定施設

日本整形外科学会専門医制度研修施設
日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本耳鼻咽喉科学会専門医制度研修施設
日本皮膚科学会認定専門医研修施設
日本形成外科学会認定施設
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会認定インプラント実施施設
日本乳房オンコプラステックサージャリー学会認定エキスパンダー実施施設
日本泌尿器科学会専門医拠点教育施設
日本口腔外科学会専門医制度研修施設
日本口腔科学会認定研修施設
日本麻酔科学会麻酔科標榜研修施設
日本透析医学会専門医制度教育関連施設
日本腎臓学会研修施設
日本病理学会認定施設
日本臨床細胞学会認定施設
日本臨床細胞学会認定教育研修施設
日本超音波医学会認定超音波専門医研修施設
日本IVR学会専門医修練施設
日本医学放射線学会放射線科専門医修練施設
日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設
FIFA(国際サッカー連盟)認定メディカルセンター

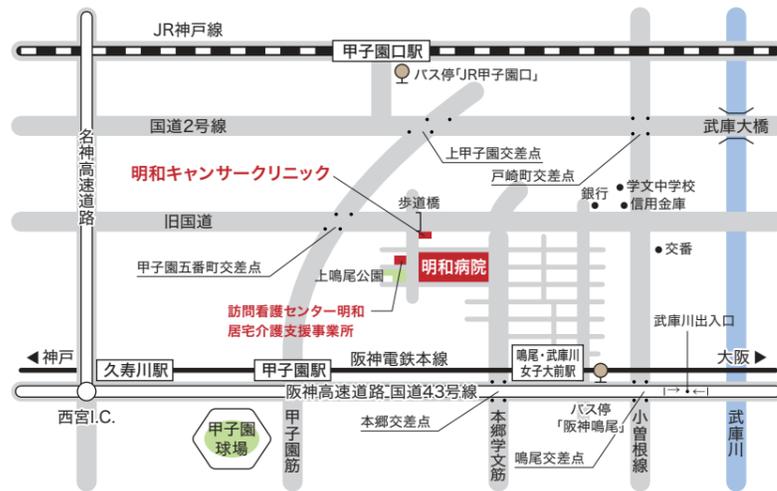
指定機関

指定保険医療機関
国民健康保険医療機関
労災保険指定医療機関
生活保護法指定医療機関
結核予防指定医療機関
母体保護法指定医療機関
原爆被爆者一般疾病医療機関
育成医療法指定機関
短期人間ドック(一泊)
第二次救急病院群輪番制
マンモグラフィ検診施設

厚生労働省認可

臨床研修指定病院
看護師養成所実習認可施設

アクセスマップ

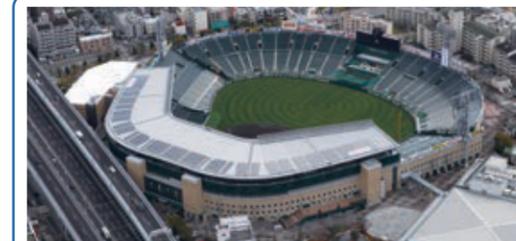


主要交通機関

- ▶ 阪神電鉄鳴尾・武庫川女子大前駅から徒歩 約5分
- ▶ 阪神電鉄甲子園駅から徒歩 約10分
- ▶ JR甲子園口駅から車で 約7分
- ▶ 名神高速西宮インターチェンジから車で 約4分
- ▶ 阪神高速神戸線武庫川ランプ(大阪方面より)から車で 約5分

連絡先

〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町4-31
TEL: (0798) 47-1767 (代表) FAX: (0798) 47-7613
看護部・TEL: (0798) 47-1394
総務課・TEL: (0798) 47-1964
<https://meiwa-hospital.com/>

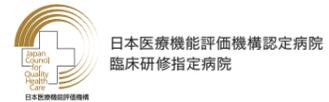


甲子園に至近！ 球場の救護班担当病院！

甲子園球場に近い立地から、明和病院は球場の救護班担当病院に指定されました。試合のある日は当番制で医師・看護師が救護のため球場内で待機します。また、阪神電鉄鳴尾・武庫川女子大前駅から徒歩5分、大阪や神戸からもアクセス抜群。



医療法人
明和病院



日本医療機能評価機構認定病院
臨床研修指定病院

病院案内



With

～患者とともに・地域とともに～

理事長・院長メッセージ



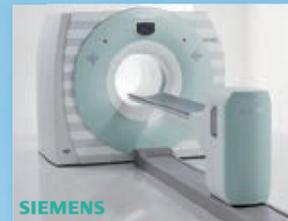
理事長 院長
やまなか なおき
山中 若樹

明和病院は、川西航空機株式会社(現新明和工業株式会社)が戦時中にご迷惑をおかけした地域の皆さま方へ何らかのお返しをしたいとの趣旨で、昭和20年に西宮市鳴尾に開設した伝統ある地域密着型の総合病院です。現在の設立母体である新明和工業は、海上や離島での救助活動に使用されている救難飛行艇(海上自衛隊へ納入)、環境保全のためのごみの収集から再資源化を目指した環境設備やダンプカー等、様々な製品を送り出し社会貢献をしております。

当院は大阪と神戸の間に位置する文教地区西宮市にあり、いずれの大都会からも電車で約15分と便利で、皆さま方に馴染みの深い甲子園球場の大歓声が聞こえてきます。高齢・少子化社会に突入し、医療を取り巻く環境・制度は大きく変化し、我々も「現状維持は後退に他ならず」をモットーとして、療養環境、診療体制の改善に鋭意努力をしております。しかしながら、医療の本質はこのように目にみえるものではなく、患者さまに親切で信頼される医療を提供することにあります。これは古今東西変わるものではありません。そのような視点に立ち、病院理念と基本行動方針を定めています。

社会的使命を帯びた職業であり、「生涯学習に努める」ことは責務であります。院内外での教育研修を活発に推進し、地域住民の皆様のための病院であり続けたいと考えています。どうぞ忌憚のないご意見をお寄せいただくようお願い申し上げます。

当院は
川西航空機(株)(現 新明和工業(株))
創設の病院です



最新の
治療

地域に密着した
医療

充実した
環境

やさしく誠実な
看護

病院理念

親切で信頼される病院を目指します

基本方針

視点を患者さまに置く
安全文化を醸成する
急性期病院として医療の質を高める
医療連携を大切にする
生涯学習に努める
働きがいのある職場環境をつくる

「患者さまの権利」に関する宣言

明和病院職員は、患者さまの権利を尊重し、信頼に基づいた医療を行うため、ここに「患者さまの権利」に関する宣言をかかげます。

- すべての人は、自分で病院を選ぶ権利を持っている
- すべての人は、差別なく安全かつ良質の医療を受ける権利を持っている
- すべての人は、自己に関する自由な決定をする権利を持っている
- すべての人は、十分な情報を得る権利を持っている
- すべての人は、他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利を持っている
- すべての人は、人格的に尊厳をもって扱われる権利を持っている
- すべての人は、秘密を保持される権利を持っている

病院概要

住所	〒663-8186 兵庫県西宮市上鳴尾町4-31
電話	(0798)47-1767
FAX	(0798)47-7613
病院種類	一般病院
開設者	医療法人 明和病院
病床数	357床(一般308床、地域包括ケア43床、ICU6床)
従業員数	650名

診療科目

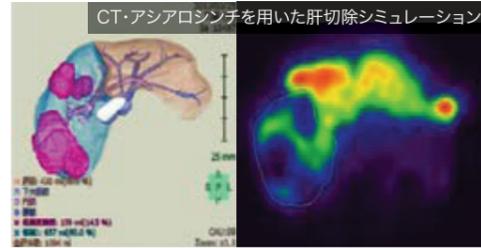
内科/消化器内科/循環器内科/呼吸器内科/
血液内科/腫瘍内科/糖尿病内分泌内科/
腎臓内科/人工透析内科/外科/消化器外科/
乳腺・内分泌外科/呼吸器外科/ペインクリニック外科/
整形外科/リハビリテーション科/皮膚科/形成外科/
泌尿器科/小児科/耳鼻咽喉科/眼科/産婦人科/
放射線科/麻酔科/臨床検査科/病理診断科/
救急科/歯科/歯科口腔外科

病院沿革

昭和17年	9月	川西航空機株式会社の付属病院として創設
昭和20年	10月	明和病院として一般診療開始
昭和29年	10月	医療法人組織に改組
昭和30年	3月	総合病院として発足
昭和36年	10月	中央館竣工(昭和43年増築、平成14年増改築)
昭和41年	3月	看護師宿舎新設(昭和47年増築)
昭和48年	3月	東館竣工
昭和49年	3月	本館竣工
昭和49年	4月	明和高等看護学院(明和看護専門学校)開校
昭和51年	8月	透析室新設(24床)
昭和59年	10月	北館竣工
平成3年	7月	ナースハイツ(看護師寮)新設
平成4年	11月	南館竣工
平成5年	3月	ジュネス浜甲子園(看護師寮)新設(平成25年改築)
平成5年	5月	透析室増設(65床)
平成9年	7月	訪問看護センター明和開設
平成11年	5月	病院機能評価 種別B認定
平成12年	4月	居宅介護支援事業所開設
平成15年	11月	臨床研修指定病院に指定
平成16年	8月	病院機能評価(Ver.4)認定
平成19年	10月	新病院理念、基本方針を制定
平成20年	7月	手術室増設(6室)
平成21年	7月	病院機能評価(Ver.5)認定
平成21年	7月	DPC対象病院に認定
平成22年	1月	電子カルテシステム導入
平成22年	6月	新東館竣工
平成24年	7月	手術室増設(7室)
平成24年	9月	中庭(憩いの小径)整備
平成24年	10月	ICU開設
平成25年	3月	明和看護専門学校閉校
平成25年	4月	無菌室新設(2床)
平成26年	3月	病院機能評価(3rdG:Ver.1.0)認定
平成26年	4月	明和がんセンタークリニック開設
平成27年	9月	化学療法センター開設
平成27年	10月	訪問看護センター明和サテライト(出張所)開設
令和2年	5月	エレガノ西宮・めいわクリニック開設

肝疾患専門医療機関・肝胆膵外科高度技能専門医修練施設A

当院は阪神南区域の2次医療圏域における肝疾患治療の診療ネットワークの中心的な役割を果たす「肝疾患専門医療機関」に指定されており、肝移植を除くすべての治療に対応する体制が確立され、地域におけるHigh Volume Centerとして役割を担っています。特に肝がんに対する治療は肝がん治療ガイドラインに基づいた、肝切除術、ラジオ波焼灼、エタノール注入、肝動脈療法、肝動脈塞栓術などを行っています。また肝がん以外にも肝炎に対するインターフェロンフリー治療、胃、食道静脈瘤に対する内視鏡治療や血管カテーテル治療も行っています。さらに、肝胆膵領域における手術療法では上記専門医修練施設Aに認定されており、兵庫県下でも有数の施設として安全で信頼できる治療を提供しています。



CT Volumeによる肝切除率 60.0%
山中方式予後得点 70.4

アジアロシンチによる機能的肝切除率 33.1%
山中方式修正予後得点 45.3

がん診療

当院は、兵庫県指定準がん診療拠点病院に指定されています。当院のがん診療は、外科・内科・呼吸器内科・呼吸器外科・腫瘍内科・放射線科・病理診断科などが連携しながら、外科手術、内視鏡手術、抗がん剤治療、画像下治療、放射線治療を組み合わせた集学的治療が特長です。肝臓がん、膵がん、胆道がんの進行症例には、集学的アプローチにより外科手術が行えるようになるまでがんを縮小させ、血行再建を併用した高難易度手術、腹腔鏡下手術、画像支援ナビゲーション手術を行います。肝臓腫瘍に対するラジオ波焼灼治療も数多く行っています。大腸がん診療では、下部直腸がんに対する腹腔鏡下肛門温存手術、進行直腸がんに対する集学的治療(手術・抗がん剤・放射線)、転移再発がんに対する集学的治療を行います。乳がん診療では、早期発見を目的として検診でトモシンセシス3Dマンモグラフィ、エラストグラフィ超音波検査を導入しています。進行乳がんでは集学的治療(手術・抗がん剤・放射線)を行います。乳房手術後あるいは同時の乳房形成を形成外科が担当し、根治的かつコスメティックな治療を行います。肺がん診療では、呼吸器センター、腫瘍内科が連携して集学的治療(手術・抗がん剤・放射線)を行います。その他、胃がん、泌尿器系がん、婦人科系がん、頭頸部領域がん、皮膚がん、血液がんの治療も行なっています。がん診療におけるサポート体制として、外来化学療法室、緩和ケアチーム、ペインクリニック、栄養サポートチーム(NST)が稼働しています。放射線治療施設、PET-CTも完備しています。



オペレーティングルーム



カンサーボード

化学療法センター

化学療法センターは、北館3階に位置し16のベッドを有しています。ミキシング室と血液検査室が隣接したために、患者様の来院から治療開始までの時間を短縮できております。大腸、胃、肝胆膵疾患、呼吸器、婦人科系、血液疾患など多岐にわたる癌腫の治療が行われています。ガイドラインで推奨される一般的な治療だけ



化学療法センター

でなく、患者個々の病態や状態に応じたオーダーメイド的な治療も行っているのが当院の特徴です。また、患者様の状況により、入院による化学療法もおこなっています。専属医師1名と化学療法看護認定看護師を中心に4人の専任看護師が常駐し、治療にあっています。患者様がセンター治療帰宅後も電話などで相談、支援し、緊急時にはERが24時間対応可能であるのも当院の特徴です。

明和ER

当院の救急診療はER型を採用しています。24時間365日阪神南圏域医療圏における地域救急医療を担っています。来院された患者様をトリアージし、ファーストタッチとしての救急診療を行います。患者様の状態に対応して、外来または入院での専門診療を担当する医師へと引継ぎます。なかでも、循環器疾患では、256列CT、心臓

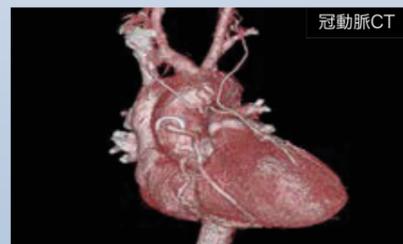


明和ER

カテーテル、ICU/CCUを完備し、急性冠症候(急性心筋梗塞、不安定狭心症)、急性心不全、不整脈に対するintensiveな診療を行っています。消化器疾患では、緊急内視鏡検査は24時間体制で対応可能で、食道静脈瘤、胃十二指腸出血性疾患、胆道閉塞性疾患などに対応しています。緊急手術にも対応しています。

循環器診療

世界最速256列CTを活用して、心臓、血管疾患を迅速に診断します。急性心筋梗塞、不安定狭心症、急性心不全などの循環器急性期診療も迅速に対応しています。PCI(経皮的冠動脈ステント術)PTA(末梢血管インターベンション)永久ペースメーカー植え込みを行っています。



冠動脈CT

スポーツ整形

スポーツ整形では、膝、肩、肘、足関節などの疾患には主として関節鏡を使用した最小侵襲手術を行っており、スポーツ選手の怪我からの早期復帰に寄与しています。とりわけ膝前十字靭帯損傷と半月板損傷に対しては県下でも有数の治療実績をあげています。また、当院では20年以上前から他施設に先駆けてスポーツ専門外来を設けており、適確な診断の下にリハビリテーションを中心とした保存的治療にも力を入れています。当院のアスレティックリハビリテーションセンターには、スポーツ傷害、障害に特化した専任の理学療法士とアスレックトレーナーが配備され、医療施設の枠を超えてスポーツ施設並みの各種トレーニング機器を取りそろえています。ここでは、術後のリハビリテーションのみならず、スポーツ現場への復帰までのトレーニングや傷害予防の指導も行っており、地域の小中学生から高校、大学の運動部員、各競技のプロ選手さらには中高年のスポーツ愛好家まで幅広いアスリートのニーズに応える医療サービスを提供しています。



アスレティックリハビリテーションセンター

2015年1月にFIFA(国際サッカー連盟)メディカルセンターに認定されました。FIFAメディカルセンターとはサッカー選手に関わる治療、リハビリ、外傷予防、研究を包括的に行う医療施設に相当します。今後はワールドカップ、オリンピック等の国際大会出場選手のメディカルチェックにも利用される事が期待されます。



呼吸器センター

当センターでは呼吸器疾患に対して気管支鏡検査から完全胸腔鏡下手術まで、即ち、診断から治療まで一貫した体制で診療を行っています。呼吸器疾患の診療には、呼吸器内科と呼吸器外科の連携が重要で欠かせません。当センターでは内科、外科などで合同会議を行い、相互に改めでの紹介をすることなく、ノンストレス・ノンタイムラグですぐに手術が可能な体制をとっています。これが大きな特徴です。現在我が国で肺がんは増加の一途をたどり、日本人の死因1位となっています。早期診断と早期手術が救命への最短手段でありますが、それが不可能な場合でも、新しい分子標的薬や免疫チェックポイント抑制薬などを用いた化学療法、高精度放射線治療を院内連携により速やかに行うことができます。



完全鏡視下VATS肺葉切除

セカンドオピニオン外来

対象の疾患は以下のとおりです。

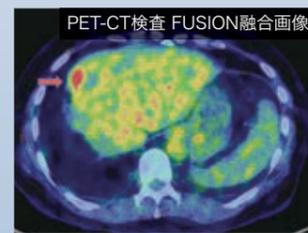
- [外科] ●肝胆膵 ●大腸 ●乳腺
- [整形外科] ●脊椎 ●膝関節・スポーツ外傷
- [内科] ●消化器全般 ●肝臓

明和キャンサークリニック (放射線治療・温熱療法・PET-CT検査・シンチ検査)

PET-CTや各種シンチグラフィによる高精度でよりの確な放射線診断と定位放射線治療(SRT)・強度変調放射線治療(IMRT,VMAT)などの、最新治療を提供する放射線治療を専門としたクリニックです。当クリニックでは、革新的な画像誘導放射線治療(IGRT)用リニアックを用いて、副作用が少なく病変部へ放射線をより集中的に照射することが可能な放射線治療を行ないます。PET検出部には、感度・分離能に優れたLSO結晶が搭載され、微小な病巣において優れた性能を発揮しより鮮明なPET画像で、腫瘍の位置や大きさを詳しく分析できます。



放射線治療室



PET-CT検査 FUSION融合画像

チーム医療

当院では患者さまの抱える様々な問題やニーズに対応するために、多職種で構成する専門チームが活動しています。

チーム医療のスタッフは、医師、認定看護師、看護師、薬剤師、管理栄養士などの専門的知識・技術を有する職種で構成され、患者さまとご家族の支援を行っています。

- ・感染対策チーム (ICT)
- ・褥瘡対策チーム
- ・栄養サポートチーム (NST)
- ・緩和ケアチーム
- ・呼吸ケアチーム (RST)
- ・化学療法診療チーム
- ・子ども虐待対応チーム (CPT)



産婦人科

産科では、バス・トイレ付の個室使用で母子同室になっています。帝王切開などの緊急時には小児科・麻酔科と緊密な連携をとっています。助産師外来では、ゆったりとリラックスした環境で、助産師による妊婦検診を行っています。

一般婦人科診療では、卵巣腫瘍、子宮筋腫などの手術や、腹腔鏡下手術、膣式手術、子宮鏡下手術にも積極的に取り組んでいます。

また、尿失禁、骨盤臓器脱にも力を入れており、メッシュ手術施行しております。



小児科

総合病院の特性を生かして、各科との連携をとりながらお子様の診療にあたっています。ご家族のお話をお聞きしお子様に最も適したサポートを提供しています。

阪神南圏域の小児科二次救急の受入れをしております。(受付可能なスケジュールはWebサイト等でご確認ください)

お子様の心理的問題に対しては、小児科医の診療に加え臨床心理士による検査・カウンセリングも行っていきます。



地域包括ケア病棟

「地域包括ケア病棟」は、医療や介護が必要になっても住み慣れた街や家で暮らし続けたいという方への支援を行うことを目的とした病棟です。退院に向けて、リハビリテーションや在宅支援(福祉制度等のご案内やサービス調整のお手伝い、など)を行います。また自宅で療養されている方へは、在宅療養が続けられるよう支援を行います。

「地域包括ケア病棟」の入院時には、患者さまとご家族と相談しながら「入院診療計画書」を作成します。入院中は計画書に基づき、主治医、看護師、リハビリテーションスタッフ、在宅復帰支援担当者などが協力して患者さまのリハビリテーションや在宅支援を行います。



人工透析

各患者さまに最適な透析条件を設定し、血液透析の導入・維持加療、合併症対策を行っています。合併症対策のひとつである血管障害に対しては、超音波・CTアンギオ・MRアンギオにて精査し、当院循環器内科・放射線科の協力のもと、血管内カテーテル治療を行っています。透析機器は計57台設置しており、うち10台は、血液透析濾過対応機で心不全や透析困難症の患者さまに対応でき、安定した透析が可能となります。



人工透析室

総合健診センター

当センターは病院に併設されているため、早期発見して早期治療までの時間的、地理的動線が極めて短く、利用者が安心してご利用いただける環境にあります。毎年、1万人を超える方々にご利用いただいております。当センターでは、胃部検査は経鼻内視鏡で優先に行っております。病変があれば、その場で組織採取し、悪性の有無を判断いたします。また、女性の利用者のため、乳がん・子宮がん検診を毎日、同時に受けていただけるよう配慮しております。



内視鏡室

待合室

看護部

「優しく誠実な看護を提供します」を看護部の理念に、地域とともに、患者さまとともに、仲間とともに、「with」を大切に温かい看護を提供します。看護による患者さまの安らぎと幸せをめざし、最善の看護を追求しています。

1年間のプリセプター制により、新人の成長を促し、クリニカルラダー、目標管理など、ひとりひとり行き届いたキャリア支援を行っています。また、各領域の認定看護師を中心に看護力の強化とチーム医療の充実にも努めています。



明和ホール・その他

[明和ホール]

院内向けの研修や会議だけでなく、地域の先生方や住民の方との交流を深めるための講演・研修会を行なっています。(155名収容)



明和ホール

[インストラクションルーム]

医師、看護師向けの臨床実習室としてインストラクションルームを設置しており、シミュレーション教育などが行えます。



訪問看護センター明和 居宅介護支援事業所

「ご家庭での療養生活を支援いたします」をキャッチフレーズに、経験・知識豊富な自慢のスタッフをそろえています。

また、西宮市内の26ヶ所の訪問看護ステーションとネットワークを作り、医師会や薬剤師会の先生方、ヘルパー事業所他、医療・介護の連携を図りながら「ご家庭での支援」に努めています。明和病院に限らず、市内の病院から退院される方の「退院後の不安」に対応しています。特定事業所加算Ⅱの認定を受けた居宅介護事業所は、看護師、社会福祉士、介護福祉士のケアマネジャーが専任で利用者さまを担当し、療養生活をサポートしています。

ご相談の内容やおからだの状況に応じて、利用するサービスについてご紹介、ご提案し、ケアプランを作成しています。

2015年10月 西宮北口にサテライト(出張所)開設しました。



保育所

隣接地に職員専用の保育所を設置しており、勤務中も安心して子どもを預けられます。保育時間は平日・土曜日の8～18時。ワークライフバランスのひとつとして、延長保育、夜間保育にも対応しています。



職員寮

ワンルームタイプマンションを用意しています。(女性用2棟、男性用1棟)病院まで自転車で15分圏内、最寄駅は阪神甲子園駅で、とても生活しやすい場所にあります。

■対象者: 独身者

■入居費:
月額10,000～20,000円

